

# 新型コロナウイルス感染拡大の影響に係る令和7年度入試の追加措置について

令和6年3月25日  
筑波大学

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、高校在学中に十分な活動機会が得られなかった場合があることを考慮し、令和6年度入試に引き続き、令和7年度入試において出願要件の緩和や追加措置を講じます。各入試における本学の対応について、以下のとおりお知らせします。

なお、本通知は追加の対応がある場合に随時更新します。

## 1. 推薦入試

### ① 推薦要件(1)の緩和

#### 【教育学類、心理学類、医学類、芸術専門学群】

休校により通常の学習成績概評が活用できない場合もあることから、「調査書の学習成績概評 A段階に属する者」に加え「又は筑波大学個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者」を要件に追加します。

#### 【体育専門学群】

抜群の技能を有する者の要件に「④都道府県大会で優勝、あるいは地域（関東、東海など）大会で入賞し、全国大会出場に相当する成績を収めた者」を追加します。

### ② 推薦要件(2)の柔軟な解釈

「特に優れた能力」等については、中止されたコンテスト等が開催されていた場合、志願者が推薦要件を満たす優秀な成績を収められたあるいは顕著な功績を挙げられたと在学期が判断できれば推薦可能とします。

### ③ 推薦要件(3)の柔軟な解釈

「国際的な活動」等については、中止となった留学や国際的活動が実施されていた場合、志願者が推薦要件を満たす顕著な功績を挙げられたと在学期が判断できれば推薦可能とします。

### ④ 調査書の記載【継続】

新型コロナウイルス感染症による事由によりやむを得ず高等学校等を欠席した場合、特別活動の記録や指導上参考となる諸事項について調査書に十分な記載ができなかった場合でも、選考上不利としません。

## 2. 研究型人材入試

### ① 出願資格(2)の解釈の変更

出願資格(2)に挙げるコンテスト等が中止になった場合は、もし実施されていれば要件を満たす優秀な成績を収めていたと判断できれば出願可能とします。

### ② 外部英語検定試験

出願資格(4)について、外部英語検定試験の中止等、やむを得ない事情で受験できなかった場合でも出願可能とします。

## 3. 個別学力検査等（一般選抜）

### ◆ 一般選抜における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価の見送り

新型コロナウイルス感染症により高等学校等における通常の学習や活動に広く影響があり、本学が予告した内容に基づいて志願者の調査書を適切に評価することは困難であることから、令和7年度一般選抜においても調査書を用いた主体性等評価を見送ります。

## 4. その他の対応について

### ◆ TOEFL Home Edition の活用

自宅で受験可能な TOEFL iBT Home Edition を、TOEFL iBT と同等として活用します。

以上